

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます（2022年3月11日）

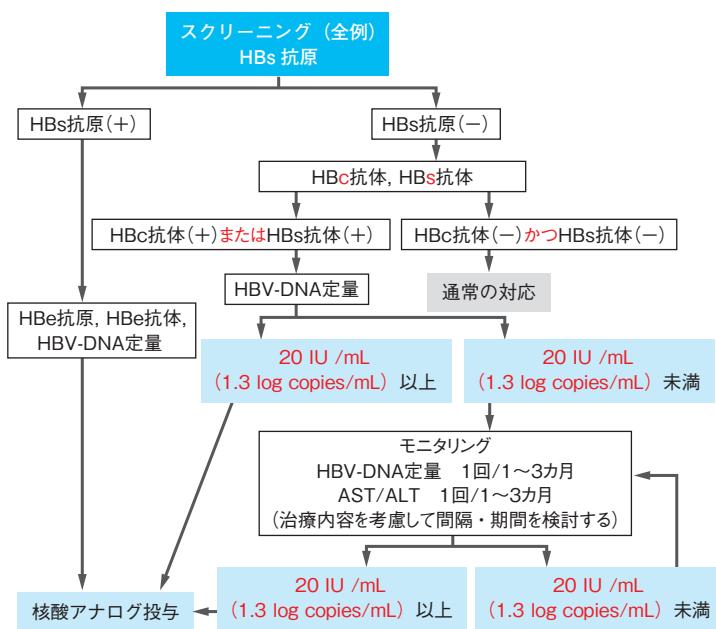
■第3版 第2刷（2020年6月10日発行）の修正・更新箇所

※第1刷からの修正箇所はhttps://www.yodoshisha.co.jp/correction/9784758118590_corrections.pdfをご参照

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
第1章 4 消化器毒性-A. 悪心・嘔吐 (CINV)					
91	【治療】	・予防投薬にもかかわらず出現した悪心・嘔吐に対しては、予防に用いたものと異なる5-HT ₃ 受容体拮抗薬の投与を行い、症状の軽減を図る（表5・6）	・予防投薬にもかかわらず出現した悪心・嘔吐に対しては、予防に用いたものと異なる作用機序の制吐薬を追加投与する。5-HT ₃ 受容体拮抗薬を予防に使用した場合には、予防に用いたものと異なる5-HT ₃ 受容体拮抗薬に変更して使用する（表3）。5-HT ₃ 受容体拮抗薬以外で追加投与を検討する治療薬に関しては表5・6に示す		20/07/22
第1章 7 肝障害					
133	図	※1参照		ガイドライン（第3.1版の図に変更）	20/07/22
第1章-9：神経障害					
148	表2 B) 白金製剤の「商品名」の列	ランダ® ブリプラチナ	ランダ®	「ブリプラチナ」は現在販売していないため割愛	22/03/11
第4章-3 肺がん					
402	【Cape OX+Bmab療法】のグラフ内	※2参照		カペシタビンの行に、2ndコースの1～14日にも「●」を加える	20/06/12
付録7-バイオマーカーとコンパニオン診断薬					
508	【注意点】三行目	またはICH法を用いて…	またはISH法を用いて…		22/03/11

図表

※1 (修正箇所を赤字で示しています)



⑤大腸がん-RAS変異型、一次治療

【Cape OX + Bmab 療法】^{12,13)}

- FN リスク：軽度
 - 催吐性リスク：中等度